

会場	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場	第 5 会場	第 6 会場	第 7 会場	第 8 会場	第 9 会場	第 10 会場	第 11 会場	第 12 会場	第 13 会場	企業展示	見学会
	B3 棟 118 講義室	B3 棟 117 講義室	B3 棟 116 講義室	B3 棟 119 講義室	B3 棟 201 講義室	B3 棟 202 講義室	B3 棟 203 講義室	B3 棟 204 講義室	B3 棟 205 講義室	B3 棟 206 講義室	B3 棟 207 講義室	B3 棟 208 講義室	B1 棟大講義室		
収容	120 名	120 名	82 名	82 名	78 名	86 名	86 名	78 名	78 名	86 名	86 名	78 名			
9 月 4 日 (水)	午前	2-1 パワエレ技術Ⅰ(直 流送電・多端子回路) 9:30～10:57 北條昌秀 (徳島大学) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:2	3-1 需給制御Ⅰ(需給制御・ 運用) 9:30～10:30 小島康弘 (三菱電機) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:2	4-1 系統制御保護Ⅰ 9:30～10:47 天雨 徹 (東京都市大学) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:3	5-1 分散型電源Ⅰ 9:30～10:54 安並一浩 (三菱電機) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:5	6-1 電力自由化Ⅰ 9:30～10:47 古澤 健 (電力中央研究所) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:3	8-1 開閉機器Ⅰ(SF6代 替ガス/アーク現象) 9:00～10:56 神足将司 (電力中央研究所) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:6	10-1 架空送電Ⅰ 9:30～10:57 酒井 治 (住友電工) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:2	【ポスターセッション(YPC)】11:30～13:30 会場:学術交流会館				9:00～17:00 企業展示		
	午後	1-2 配電系統Ⅰ(運用最 適化) 14:00～16:33 中村勇太 (名古屋工業大学) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:5	2-2 パワエレ技術Ⅱ(疑 似慣性・解析) 14:00～15:59 中島達人 (東京都市大学) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:3	3-2 需給制御Ⅱ(周波数 制御) 14:00～15:17 徳光啓大 (電力中央研究所) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:3	4-2 系統制御保護Ⅱ 14:00～14:50 佐々木 豊 (広島大学) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:3	5-2 分散型電源Ⅱ(再エ ネ予測) 14:00～16:13 高橋広考 (日立製作所) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:7	6-2 電力自由化Ⅱ 14:00～16:26 関崎真也 (広島大学) 論文Ⅰ:3 論文Ⅱ:3	7-2 EMS・SCADA 開発 14:00～16:16 香田 潤 (東京電力ホール ディングス) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:4	8-2 開閉機器Ⅱ(SF6代 替ガス/GIS 関連技 術) 14:00～16:47 浦井 一 (東洋大学) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:9	9-2 サージ・高電圧 14:00～16:06 清水博幸 (日本工業大学) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:5	10-2 架空送電Ⅱ 14:00～16:47 石野隆一 (電力中央研究所) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:9	11-2 変圧器Ⅰ 14:00～16:06 宮寄 悟 (電力中央研究所) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:5	【座談会】 14:00～17:00 大型蓄電池システム の安全高効率な運用 実現を志向した新た な取組	14:00～16:30 学生ランチ・YPC 発表者交流会	
9 月 5 日 (木)	午前	1-3 配電系統Ⅱ(電力品 質) 9:30～11:53 宮崎 輝 (東京電力ホール ディングス) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:6	CIGRE JP-WIE Meeting (5th) 10:30-14:00 (12:00-13:00は昼 食休憩) 日本 CIGRE 国内委 員会 女性技術者(WIE) ミーティング	3-3 系統運用・計画 9:30～11:46 田辺隆也 (電力中央研究所) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:4	4-3 系統解析 9:30～11:46 青木 睦 (名古屋工業大学) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:4	5-3 分散型電源Ⅲ(再エ ネ異常検知) 9:30～10:54 楠 真一郎 (津山工業高等専門 学校) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:5	7-3 新電力供給システム 9:30～11:53 伊藤雅一 (福井大学) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:6	8-3 配線用機器/がいし 高分子がいし 9:30～11:43 武村順三 (中部電気保安協会) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:7	9-3 雷観測・雷害対策 9:30～11:29 佐藤智之 (東北電力) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:3	11-3 変圧器Ⅱ 9:30～11:46 彦坂知行 (富士電機) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:4	【座談会】 10:00～12:00 新世代若手リーダ ーが描く 2050 年のエ ネルギー革命: 持続 可能な社会への挑戦	9:00～12:00 【テクニカルツアー A コース】 関西電力 堺太陽光 発電所 ハイドロエッジ 水 素製造設備			
	午後	【特別企画】13:30～17:15 会場:U ホール白鷺 ・B 部門活動状況報告 13:30～13:45 本山英器(電気学会 電力・エネルギー部門長、電力中央研究所) ・研究・技術功労賞、部門活動特別貢献賞 表彰式 13:45～13:55 ・特別講演 14:00～15:00 演題:電気を通すガラスから全固体電池の開発へ 講師:辰巳砂 昌弘 氏(大阪公立大学) ・パネルディスカッション 15:10～17:15 テーマ:電力・エネルギー技術の未来を語るくビジョン2030 ビヨンドの実現に向け> コーディネータ:本山英器 氏(電力中央研究所) パネリスト:浅野浩志(岐阜大学/電力中央研究所)、北條昌秀(徳島大学)、脇本 聖(明電舎)、天雨 徹(東京都大)、学生ランチ代表											12:15～13:15 B 部門論文委員会 意見交換会	13:30～20:00 【学生限定コース】 関西電力送配電 中 央給電指令所 三菱電機 伊丹製作 所	
【懇親会】18:00～20:00 会場:堺市産業振興センター イベントホール															
9 月 6 日 (金)	午前	1-5 配電系統Ⅲ(電圧制 御) 9:30～11:53 芳澤信哉 (大阪大学) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:6	2-5 パワエレ技術Ⅲ(系 統安定化・制御) 9:30～11:46 河辺賢一 (東京工業大学) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:4	3-5 需給計画Ⅰ(電源起 動停止計画・運用) 9:30～11:46 山口順之 (東京理科大学) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:4	4-5 系統安定性Ⅰ(安定 度) 9:30～11:36 白崎圭亮 (電力中央研究所) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:5	5-5 電力貯蔵Ⅰ 9:30～11:36 三田裕一 (電力中央研究所) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:5	6-5 需要側資源活用Ⅰ(需 要予測・推定) 9:30～11:36 坂東 茂 (電力中央研究所) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:5	7-5 マイクログリッドⅠ 9:30～11:37 大関 崇 (産業技術総合研 究所) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:5	9-5 監視・診断・センサⅠ 9:14～12:00 川島朋裕 (豊橋技術科学大学) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:9	10-5 電力ケーブルⅠ 9:30～12:10 森 大樹 (古河電気工業) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:7	11-5 変圧器Ⅲ 9:30～11:29 松本 聡 (芝浦工業大学) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:3	【座談会】 9:30～12:00 新エネ・環境技術委 員会 太陽光発電システム の持続的利用技術			
	午後	1-6 International Session 13:30～16:20 高野浩貴 (岐阜大学) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:6	2-6 パワエレ技術Ⅳ(グ リッドフォーミング インバータ) 13:30～16:23 佐野憲一朗 (東京工業大学) 論文Ⅰ:4 論文Ⅱ:3	3-6 需給計画Ⅱ(需給分 析・設備計画) 13:30～15:56 益田泰輔 (名城大学) 論文Ⅰ:3 論文Ⅱ:3	4-6 系統安定性Ⅱ(系統 監視・推定) 13:30～16:03 河内駿介 (東芝エネルギーシ ステムズ) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:5	5-6 電力貯蔵Ⅱ 13:30～16:03 與那原史 (琉球大学) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:5	6-6 需要側資源活用Ⅱ(負 荷制御・DR) 13:30～16:46 池上真志 (東京農工大学) 論文Ⅰ:3 論文Ⅱ:6	7-6 マイクログリッドⅡ 13:30～15:52 黒田英祐 (日立製作所) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:6	8-6 新たな電気・エネル ギー利用技術 13:30～16:27 水谷麻実 (東芝インフラシス テムズ) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:8	9-6 監視・診断・センサⅡ 13:30～15:46 内田克己 (中部電力) 論文Ⅰ:2 論文Ⅱ:4	10-6 電力ケーブルⅡ 13:30～16:34 岡本貴裕 (SWCC) 論文Ⅰ:0 論文Ⅱ:10	11-6 変圧器Ⅳ 13:30～15:53 佐藤 学 (ユカインダスト リーズ) 論文Ⅰ:1 論文Ⅱ:6	【座談会】 13:00～17:05 直流送電技術・事業 の最新動向	9:00～15:30 【テクニカルツアー B コース】 関西電力送配電 三 宮変電所 関西電力送配電 明 石海峡横断線	

注1: セッション時間が90分を超える場合には、15分の休憩を含みます。
 注2: 論文Ⅰと論文Ⅱを混合したセッション構成としています。論文Ⅰ:講演時間26分(含討論6分) 論文Ⅱ:講演時間16分(含討論4分) 講演時間とは別に交代時間1分を設けております。
 注3: 各会場では液晶プロジェクトとWindowsパソコンが使えます。パソコンは下記ソフトウェアを搭載しています。
 OS: Windows 10 Pro (64bit)
 インストール済ソフトウェア: Microsoft Office Standard 2019 (Word, Excel, PowerPoint), Adobe Acrobat Reader, Windows Defender
 ※ご発表に際し、上記以外のソフトウェアが必要な場合は、ご自身のパソコンをご使用ください。
 注4: PC 切替などに要する時間は講演時間に含まれますので、講演者ご自身で事前にチェックするなど対応してください。
 注5: 各会場の定員に達した場合、入室できないことがあります。
 注6: 講演中のカメラや携帯電話等による撮影や録音、録音は原則禁止としております。撮影する場合は事前に講演者の了承を得た上で、座長に申し出ていただきますようお願い申し上げます。